

あかの

【めざす児童像】

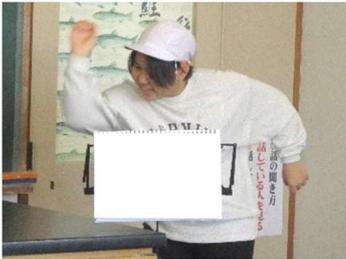
- すすんで学習する子 (知)
- 人や物を大切にできる子 (徳)
- 健康で明るく元気な子 (体)
- 美しいものに感動する心を持つ子 (美)

～感謝の気持ちを込めた「6年生を送る会」～

「お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えよう。大好きな6年生と楽しいひと時を過ごそう。」そんな気持ちを込めた「6年生を送る会」が、2月16日(金)に開かれました。企画・準備・運営は、今年も5年生が中心となって進めてくれました。

今年も最初は「三択クイズ」。7人の6年生に関するクイズが1人2問ずつ出題されました。選択肢に合わせたジェスチャーや答えを考える時間に流れる曲に合わせたダンスで5年生がクイズを盛り上げてくれました。予想外の答えもあり、クイズを通して6年生の秘密を知ることができました。

続いては、先生たちが用意した5つの関門を班のみんなで協力してクリアしていく「校内スコア・オリエンテーリング」。各関門で一喜一憂しながら、さまざまなゲームに挑戦していきました。



【ジェスチャーゲーム】



【ボウリング】



【連想ゲーム】



【シンクロゲーム】

昼食は、運動場へ出て縦割り班ごとに集まってお弁当を食べました。よい天気で風もなく、温かい日差しのもと色とりどりのお弁当やお気に入りのお菓子を嬉しそうに食べていました。



昼食後は体育館に戻って、紅白に分かれての「王様ドッジボール」。ボールを譲り合ったり、下級生には優しく投げてあげたりする姿も見られ、当てたり当てられたりを楽しんでいました。

閉会式では、3・4年生が中心となって作ったメッセージカードを贈呈し、6年生からもお礼のクッキーをもらいました。最後に6年生一人一人がしっかりとしたお礼の言葉を述べ、最後まで立派な姿を見せてくれました。

温かい雰囲気にもまれた素敵な6年生を送る会となりました。



6年生ありがとう

保育園児体験入学

2月6日（火）に来年度小学1年生になる赤野保育園の年長組さん2名が体験入学にやって来ました。今年度は体育や外国語の時間等に交流を重ねてきましたが、1・2年生が準備をしておもてなしをするのは、今回が初めて。プログラムを考えたり、掲示物を作ったりと、3学期の初めから少しずつ準備をして、この日が来るのを楽しみにしていました。学習発表会で披露した「昆虫太極拳」をみんなで踊ったり、手遊びの「ずいずいずっころぼし」や「宝さがし」をしたりして年長組さんを楽しませてあげていました。間の20分休みには運動場に出て、全校遊びの「だるまさんがころんだ」を一緒に行いました。年長組さんの2人も小学生に交じって鬼に近づくことを楽しんでいる姿が見られました。体験入学の最後には歌のプレゼントをして終わりました。年長組さんを歓迎しようとする1・2年生の気持ちが伝わってくる素敵な体験入学となりました。4月には元気に入学してきてくれることを全校で待っています。



児童の感想文

保育園の2人にやさしく教えることができたのでよかったです。1年生になって赤野小学校に来てくれるのが楽しみになりました。 【2年 岡崎たきの】

赤野保育園と合同避難訓練

2月9日（金）、今年度最後の避難訓練を今年も赤野保育所と合同で行いました。前回11月実施の訓練と同じく子どもたちには開始時間を伝えずに、20分休み中に訓練を開始しました。全員が運動場で遊んでいましたが、訓練用緊急地震速報が流れるとすぐに、運動場の中央に集まって身を守る姿勢を取り、揺れが収まるのを待つことができました。その後、津波を避けるため西の岡の一次避難場所まで走って向かい、揺れの収まりから約5分で小学校は全員が避難を完了しました。少し遅れて保育所の園児たちも到着。合流後は6年生に園児のサポートをしてもらいながら、二次避難場所の西寄集会所へさらに避難を行いました。1月に起こった能登の震災を見ているため、子どもたちはいつも以上に真剣に訓練に参加している様子が見られました。子どもたちには、「ものが、落ちてこない・倒れてこない・移動してこない所で身を守ること」「今ここで地震が起こったらどうするか、普段から考えて備えておくようにしましょう」ということを話しています。必ず起こると予想されている南海トラフ地震に備え、ご家庭でも地震が起こった時の行動や自宅の防災対策など、お子さんと一緒に確認をお願いします。



プロマジシャンから学ぶキャリア教育学習

2月1日（木）にプロマジシャンとして活躍されている高知市在住の鈴木勝幸さんをお招きし、マジックの妙技を披露していただいた後、マジシャンをめざしたきっかけやマジシャンとして生活していけるために努力してきたこと、夢を実現するために大事にしてほしいことなどを、子どもたちに向けて語っていただきました。



児童の感想 マジックは、絶対タネがあるのに分からなくて、みんなびっくりしていて私もすごく驚きました。私も将来、人に喜ばれる仕事をしたいと思いました。私は大勢の前だとすごく緊張するけど、鈴木さんの話の中にあつた「緊張も楽しみのひとつ」というアドバイスを活かしていきたいと思いました。 【6年 川村あやな】